



～ 学習講演会 ～

おしよせる食の危機

～ 遺伝子組み換え・ゲノム編集などの
新技術から見る 輸出国の食料戦略～



<講師プロフィール>

天笠 啓祐 (あまがさ けいすけ)

- 1947 年生まれ。1947 年東京都生まれ。1970 年早稲田大学理工学部卒業。現在、フリー・ジャーナリスト
- 市民バイオテクノロジー情報室代表、「遺伝子組み換え食品いらない！キャンペーン」代表。遺伝子組み換え食品や食品添加物、放射能などについて警鐘をならしている
- 著書：世界食料戦争 (2004)、暴走するバイオテクノロジー (2012)、遺伝子組み換え鮭がやって来る! (2016)、共著：TPP で暮らしはどうなる? (2013)、子どもに食べさせたくない食品添加物 (2014) など、著作多数

アメリカからの穀物輸入に依存する日本。食卓に上るトウモロコシの 73%、大豆の 84% が遺伝子組み換えとみられています。

最近では遺伝子組み換え「鮭」がアメリカで認可されるなど、品目も拡大。遺伝子組み換え食品の安全性が心配なのはもとより、セットとなっている農薬にも不安がひろがっています。

「ゲノム編集」など新たな技術とあわせて、輸出国・多国籍企業の戦略は巧妙になっています。そこで、今回の学習会では市民運動の第一線で発言してきた天笠さんに、最新の情報を学びます。

食の安全と地域農業を守るために、一緒に考えましょう。

日時: **3月5日 (月)**
10:30～12:00

会場: **岩手県水産会館 5階 大会議室**
(盛岡市内丸16-1)

講師: **天笠 啓祐さん**(フリージャーナリスト)

参加無料

※保育もあります(要予約。1歳以上200円。締切2/27)
※12:00～12:30 いわて食・農ネットの総会を行います

主催: **いわて食・農・地域を守る県民運動ネットワーク (いわて食・農ネット)**

(滝沢市土沢 220-3 岩手県生協連 内 電話 019-684-2225 F a x 019-684-2227)

blog: <http://iwanone.exblog.jp/>

twitter: <https://twitter.com/iwatanone>